

かながわの交通 2020 1

交通安全年間スローガン受賞作品(内閣総理大臣賞)
~一般部門A~ 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの

スマホより 横断歩道の 僕を見て

謹
賀
新
年



真名瀬海岸からの富士山

(三浦郡葉山町)



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵! 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和元年12月末) ◎県人口・運転免許人口

| 区分 | 発生件数 | 死者数 | 傷者数 |
|-------|--------|--------|--------|
| 令和元年 | 23,294 | 132 | 27,361 |
| 平成30年 | 26,212 | 162 | 31,021 |
| 増減数 | -2,918 | -30 | -3,660 |
| 増減率 | -11.1% | -18.5% | -11.8% |

| | 総数 | 男 | 女 |
|------|-----------|-----------|-----------|
| 県人口 | 9,202,523 | 4,586,562 | 4,615,961 |
| 免許人口 | 5,646,401 | 3,220,133 | 2,426,268 |
| 割合 | 1.6人に1人 | 1.4人に1人 | 1.9人に1人 |

(県人口は令和元年12月1日、免許人口は令和元年11月末現在)



ホームページ

抱っこより 深い愛情 チャイルドシート

公益財団法人
神奈川県交通安全協会

会長 石坂 浩一



新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族共々希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年頭、ご挨拶

神奈川県警察

本部長 古谷 洋一



明けましておめでとうございます。

公益財団法人神奈川県交通安全協会の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、平素から地域における交通安全活動はもとより、警察行

政各般にわたり深い御支援と御協力

交通安全協会の活動全般にわたり、平素から深いご理解と多大なご支援、ご協力を賜っておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

また、昨年中、県内の交通安全諸活動を推進していただきました県民の皆様をはじめ、県、警察、関係機関、団体の皆様方に深く敬意と謝意を表する次第であります。

さて、昨年の本県における交通事故の状況は、発生件数、負傷された方、亡くなられた方は、いずれにつきましても前年に比べて減少いたしました。亡くなられた方については132人と統計史上最も少ない人数となりました。

交通事故の内容につきましては、二輪車事故が著しく増加し、高齢者の方が犠牲になられた事故や自転車の方方が犠牲になられた事故や自転

を賜り、厚くお礼を申し上げます。さて、昨年の交通事故情勢を顧みますと、人身事故の発生件数、負傷者数、死亡者数のいずれも前年に比べて減少となりました。

特に、交通事故死者数は132人と前年から30人減少し、統計を開始した昭和23年以降最も少ない結果となりました。これもひとえに、皆様方の熱心な活動の成果であると重ねて感謝申し上げます。

しかしながら、こうした数字に満足することなく、県警察では1人でも多くの尊い命を守るため各種対策を推進してまいります。

昨年の交通事故を分析してみますと、高齢歩行者の事故や二輪車の事

車利用中の事故も依然として多く発生しております。

特に、高齢者の方は全死者数の約40%を占め、歩行中に亡くなれる

事故が半数以上となり、大変心配な状況になつております。

悲惨な交通事故を防止するためには、一人ひとりが基本的な交通ルールやマナーを守つていただくことが何よりも大切だと思います。

また、県、警察、自治体、関係機関、団体、ボランティアの皆様方が一體となつた、心に訴える県民総ぐるみの交通安全活動が重要であると強く感じているところであります。

神奈川県交通安全協会といたしましては、本年も皆様方のご協力を頂きながら各地区交通安全協会と緊密に連携し

車利用中の事故も依然として多く発生しております。

- 子どもと高齢者を交通事故から守る各種活動の推進
- 自転車の交通事故防止と安全利用の推進
- 二輪車の交通事故防止に資する各種活動の推進
- 飲酒運転等悪質運転・危険運転を根絶する活動の推進
- 一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。



方々の来訪が想定されます。

県警察では、会場周辺や会場に通じる道路において、県民の皆様や来訪される方々が交通事故に遭うことのないよう各種交通事故防止対策を推進してまいります。

特に、全てのドライバーに「横断歩道は歩行者優先」との意識を定着させることが大切であると考えており、皆様方にも、引き続き、それぞれの地域や職域における広報啓発や情報発信をお願い申し上げます。

結びになりますが、貴協会のますますの御発展、そして会員の皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただき

第60回交通安全全国民運動中央大会本会議 交通栄誉章「緑十字金・銀章」交通優良団体等表彰

金章7名、銀章29名、6団体が受章

1月22日(水)、東京都の文京シ

ビックホールで開催される第60回

交通安全全国民運動中央大会本会議

における神奈川県の交通栄誉章

緑十字金・銀章の受章者及び団体

は次のとおりです。

★**交通栄誉章緑十字金章
・交通安全功労者**

| | | | | | |
|--------|--------|--------|----------|----------|----------|
| 近澤義昭 | 佐藤式彦 | 谷山三晴 | 置田光男 | 渡辺正信 | 小清水五男 |
| (加賀町) | (山手) | (南) | (南) | (磯子) | (秦野市) |
| 夏苅睦夫 | 鈴木貴市 | 佐久間幸志 | 森田一男 | 佐久間幸志 | (海老名市) |
| (津久井) | (相模原南) | (海老名市) | (磯子) | (藤沢北) | (神奈川市) |
| 鈴木貴市 | 佐久間幸志 | 伊藤英彦 | 本間暁一 | 高澤節子 | 横須賀 |
| (相模原南) | (海老名市) | (港南) | (藤沢北) | (厚木警署管内) | (厚木警署管内) |
| 佐久間幸志 | 伊藤英彦 | 渡辺和夫 | 島嶋馨 | (小田原) | (津久井) |
| (海老名市) | (港南) | (都筑) | (保土ヶ谷) | (厚木警署管内) | (秦野市) |
| 伊藤英彦 | 角田俊夫 | 角田昇 | 森田肇 | 大勝正 | 大勝英子 |
| (港南) | (都筑) | (都筑) | (神奈川) | (津久井) | (津久井) |
| 渡辺和夫 | 柳川昌弘 | 柳川昌弘 | 高澤節子 | 篠崎津恵子 | 高澤節子 |
| (都筑) | (麻生) | (横須賀) | (厚木警署管内) | (厚木警署管内) | (厚木警署管内) |
| 角田昇 | 中村昌弘 | 中村昌弘 | 本間暁一 | 大勝正 | 大勝英子 |
| (都筑) | (麻生) | (横須賀) | (藤沢北) | (津久井) | (津久井) |
| 柳川昌弘 | 井上宏 | 井上宏 | 島嶋馨 | 篠崎津恵子 | 高澤節子 |
| (横須賀) | (足柄) | (足柄) | (保土ヶ谷) | (厚木警署管内) | (厚木警署管内) |
| 井上宏 | 小野平造 | 小野平造 | 森田肇 | 大勝正 | 大勝英子 |
| (足柄) | (秦野市) | (秦野市) | (神奈川) | (津久井) | (津久井) |

★**交通栄誉章緑十字銀章
・優良運転者**

| | | | | | | |
|------|------|------|------|------|-------|------|
| 澤地常雄 | 朝山秀男 | 伊藤栄一 | 關進 | 角田悦夫 | 島倉勝夫 | 澤地常雄 |
| (葉山) | (中原) | (多摩) | (川崎) | (浦賀) | (小田原) | (葉山) |
| 澤地常雄 | 伊藤栄一 | 伊藤栄一 | 伊藤栄一 | 角田悦夫 | 島倉勝夫 | 澤地常雄 |
| (葉山) | (多摩) | (高津) | (川崎) | (浦賀) | (小田原) | (葉山) |
| 伊藤栄一 | 朝山秀男 | 朝山秀男 | 關進 | 角田悦夫 | 島倉勝夫 | 澤地常雄 |
| (高津) | (中原) | (中原) | (川崎) | (葉山) | (浦賀) | (葉山) |
| 朝山秀男 | 伊藤栄一 | 伊藤栄一 | 伊藤栄一 | 角田悦夫 | 島倉勝夫 | 澤地常雄 |
| (中原) | (多摩) | (高津) | (川崎) | (葉山) | (浦賀) | (葉山) |

新春のお慶びを
申し上げます



★**交通安全優良団体
・優良交通安全協会**

| | | |
|--------------------|---------------------|---------|
| ・ 神奈川県立旭高等学校 | ・ 川崎市川崎区田島地区交通安全母の会 | ・ 安全母の会 |
| ・ 神奈川県立市ヶ尾高等学校 | | |
| ・ 公益財団法人神奈川県交通安全協会 | | |
| ・ 安全協会 | | |
| ・ 金沢交通安全協会 | | |
| ・ 葉山町交通安全協会 | | |

| | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 公益財団法人 神奈川県交通安全協会 専務理事 菅原保 | 湘南地区 交通安全協会連合会 会長 古郡保正 | 三浦半島地区 交通安全協会連合会 会長 岡昌憲 | 一般社団法人 横浜市交通安全協会 会長 板橋悟 | 一般社団法人 神奈川県交通安全協会 会長 石坂浩二 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |



第60回交通安全国民運動中央大会で表彰される学校の紹介

◎ 神奈川県立旭高等学校（横浜市旭区下川井町2247番地）

〔沿革等〕

神奈川県立旭高等学校は、昭和48年4月に開校しました。

現在、生徒数は947名で、校訓「自主自律」のもと「常にひとつ上」を目指して自ら考え、仲間と切磋琢磨することで、人間力の向上を図っています。教育目標にも掲げている「体力の養成」については、体育大会、水泳大会、駅伝大会、マラソン大会とバラエティーに富んだ体育的な学校行事があり、生徒が主体的かつ真剣に全力で取り組んでおり、伝統を大切にしつつ創意工夫して楽しめる行事として発展しています。



本校は、相模鉄道三ツ境駅から少し離れた緑豊かな丘陵に位置しており、体を動かすことが好きな生徒が多く、およそ8割が自転車を通学に利用しています。春には自転車での交通事故防止の取り組みとして、生徒会、PTA、旭警察署が協力して交通安全教室を行なっております。

〔功績の概要等〕

平素から生徒に交通安全ルール遵守の呼びかけを行なうとともに、毎年5月には新入学生に対して自転車安全講習会及び交通安全講話を実施しています。

また、生徒会主導のもと自転車交通安全運動月間に正門前において、自転車通学の生徒に対し、交通ルール・マナーの遵守を呼びかけ、啓発チラシを配布するなど、学校全体で交通安全教育に取り組んでいます。

◎ 神奈川県立市ヶ尾高等学校（横浜市青葉区市ヶ尾町1854番地）

〔沿革等〕

神奈川県立市ヶ尾高等学校は、昭和49年に設立された全日制普通科の学校です。

学校の付近には市ヶ尾古墳群や稻荷前古墳など、古の人びとの暮らしの跡が数多く残っています。校章の輪郭は古代の八稜鏡をかたどり、地色には、緑豊かな自然環境を表す緑と白をあしらっています。これは、この学校で学ぶ若人たちの伸びゆく希望を象徴するとともに、清楚質実な校風をめざす意味がこめられたものです。



「日本国憲法、教育基本法及び学校教育法の精神にのっとり、人格の完成をめざし、国家・社会に貢献する心身ともに健康な人材を育成する」を教育目標とし、剛健、清楚の気風を養い、責任を重んじ、積極的な実践意欲をもつ人材を育成し、多くの人材を社会に輩出しています。

〔功労の概要等〕

自転車通学の生徒が半数を占めることから、年1回、青葉警察署による交通安全講話とPTA主催の自転車点検を開催するなど、生徒に対して交通安全について周知徹底しています。

また、地域と連携しながら、教職員、生徒会をはじめ学校全体で、交通安全教育に熱心に取り組んでいます。

令和2年交通死亡事故抑止総合対策

昨年の県内の交通事故情勢は、発生件数、死者数、負傷者数のいずれも前年に比べて減少し、特に死者数については統計を取り始めた昭和23年以降最も少なくなりました。

本年も、県警察では交通事故を1件でも減らすため「令和2年交通死亡事故抑止総合対策」として

- ① 高齢者と子供の事故防止対策
- ② 二輪車事故防止対策
- ③ 自転車事故防止対策
- ④ 横断歩行者事故防止対策



の4つの対策について特に取組を強化します。

また、近年の県内の交通事故情勢を受け、

- ① 踏切事故防止対策
- ② あおり運転対策



の2つの課題について、取組を強化することとしました。

さらに、事故分析結果に基づいて対策期間を設定し、交通街頭活動や関係機関・団体と連携した広報啓発活動などの取組を強化する「県内一斉5日間対策」などを推進します。

令和元年度「年末の事故防止運動」の実施結果

■ 交通事故発生概況 12月11日(水)～12月20日(金)

| | 発生件数(件) | | | | | | 死者数(人) | | | | | | 負傷者数(人) | | | | | |
|-----------|---------|-----|-----|-----|-----|----|--------|-----|-----|-----|----|----|---------|-----|-----|-----|-----|----|
| | 子供 | 高齢者 | 自転車 | 二輪車 | 飲酒 | | 子供 | 高齢者 | 自転車 | 二輪車 | 飲酒 | | 子供 | 高齢者 | 自転車 | 二輪車 | 飲酒 | |
| 期間中 累計 | 710 | 55 | 258 | 150 | 214 | 4 | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 820 | 55 | 150 | 143 | 194 | 5 |
| 前年 同期比 | -128 | +2 | -42 | -48 | -18 | -2 | ±0 | ±0 | -1 | ±0 | ±0 | ±0 | -131 | -1 | -9 | -49 | +1 | -1 |

令和元年12月1日施行 携帯電話等使用での「ながら運転」厳罰化!

- 携帯電話等を使用して自動車等を運転し、交通事故を起こすなどすると、

改正前

| | |
|-----|---|
| 罰則 | 3ヶ月以下の懲役または5万円以下の罰金 |
| 違反点 | 2点 |
| 反則金 | 12,000円(大型) 9,000円(普通) 7,000円(二輪) 6,000円(原付) |

携帯電話使用等(交通の危険)

改正後

1年以下の懲役または30万円以下の罰金

違反点 6点

※ 人身事故になった場合は免許の仮停止処分の対象になります

- 走行中携帯電話等を手で持つて通話したり、画像を注視すると、

改正前

| | |
|----------------------------------|--|
| 罰則 | 5万円以下の罰金 |
| 違反点 | 1点 |
| 反則金 | 7,000円(大型) 6,000円(普通) 6,000円(二輪) 5,000円(原付) |
| ※ 「大型」には大型自動車のほか、中型、準中型車などが含まれます | |

携帯電話使用等(保持)

改正後

6ヶ月以下の懲役または10万円以下の罰金

違反点 3点

| | | |
|-----|-------------|-------------|
| 反則金 | 25,000円(大型) | 18,000円(普通) |
| | 15,000円(二輪) | 12,000円(原付) |

令和2年使用 交通安全年間 スローガン決定



全日本交通安全協会と毎日新聞社が主催し、内閣府、警察庁等の後援により募集した交通安全年間スローガン(令和2年使用)は、応募総数47,535点で、その中から一般部門A、B及び子どもの各部門で内閣総理大臣賞、内閣府特命担当大臣賞、警察庁長官賞がそれぞれ3点、子ども部門で文部科学大臣賞1点、全日本交通安全協会会長賞(佳作)9点の入選が決定しました。

☆ 一般部門A:運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの

- ◎ 内閣総理大臣賞
スマホより 横断歩道の 僕を見て (埼玉県 坂崎野々花)
- 内閣府特命担当大臣賞
あおるより ゆするあなたが かっこいい (埼玉県 橋本 樹)
- 警察庁長官賞
見過ごさず 信じて挙げた 小さな手 (北海道 浅田健司)
- 全日本交通安全協会会長賞(佳作)
もういいかい 残ったお酒が まだだよ (東京都 梶浦公靖)
- 返納も 新たな道の 選択肢
ハイビーム こまめに活用 事故防止 (新潟県 小林 誠)
- **ハイビーム こまめに活用 事故防止** (静岡県 重富海渡)

☆ 一般部門B : 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

- ◎ 内閣総理大臣賞
夕暮れの 一番星は 反射材 (愛媛県 高橋長英)
- 内閣府特命担当大臣賞
危ないよ イヤホン スマホで うわの空 (埼玉県 山崎嘉子)
- 警察庁長官賞
ママあぶない 横断歩道は あそこだよ (長崎県 西田洋雄)
- 全日本交通安全協会会長賞(佳作)
歩行者を 気づかう心で 踏むペダル (兵庫県 村岡孝司)
- **歩きスマホ 危険といっしょに 歩いてる** (富山県 吉永 悠)
- **子も親も 自転車乗る時 ヘルメット** (兵庫県 岩坂章弘)

☆ 子ども部門 : 中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの

- ◎ 内閣総理大臣賞
しっかりと 止まってかくにん 横だん歩道 (群馬県 中島木陽)
 - 内閣府特命担当大臣賞
手をあげて 小さな君も 信号機 (静岡県 渡邊花楓)
 - 文部科学大臣賞
交差点 命のきけんが かくれんぼ (愛媛県 竹口蒼空)
 - 警察庁長官賞
あつ あぶない! スマホに危険は うつらない (愛知県 丸山 葵)
 - 全日本交通安全協会会長賞(佳作)
いっちゃんだめ きいろはすぐに あかしんごう (富山県 斎藤 琉)
 - **しんごうが ういんくしたら とまろうね** (福岡県 能美にな)
 - **ベルトした? うしろの席も もうしたよ** (茨城県 名越由奈)
- (敬称略)

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- (公財)神奈川県公園協会辻堂海浜公園 藤沢市辻堂西海岸
- 湘南信用金庫 横須賀市大滝町
- (有)サカエオート 横須賀市大矢部

賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

この人

165



矢部
松雄さん
会長
相模原北交通安全協会



こんにちは 「伊勢原交通安全協会」です

新年明けましておめでとうございます

丹沢大山の麓”四季折々の果物が実る里”しあわせ 創造都市 いせはらです。

令和元年には新東名「伊勢原JCT」が開通、間もなく「伊勢原大山IC」も開設され、圏央道や東名高速からのアクセスもより近くなりますので、大山詣り、大山阿夫利神社の「とうふまつり千人鍋」や幻想的な「火祭薪能」、三ノ宮比々多神社や日本三代薬師日向薬師宝城坊の歴史も訪ねてみてください。

さて、昨年は台風15・19号の関東直撃や大雨の自然災害が多発しましたが、幸いにも伊勢原は風雨被害も少なく穏やかな1年が過ぎ去りました。被災地の一日も早い復興を願うばかりです。

年頭から恒例の「市内駅伝」、2月

新年あけましておめでとうございます。

昨年、年号が変わった、令和元年5月30日に相模原北交通安全協会の三代目会長に就任されました矢部松雄会長を紹介します。

矢部会長は、緑区長竹生まれで幼少期からラジオ等の組立に興味をもたれ、高校卒、電気専門学校を卒業後、数年間、電気関係の会社に勤めた後、どうしても自分の店を持ちたく昭和52年に緑区二本松に電気店を立ち上げその後、昭和56年から現在の緑区相原で「やべ電気店」として経営しております。

大型家電量販店が増える時代、どんな仕事でも電話一本ですぐ駆けつけてくれる街の親切な電気屋さんとして忙しい中、会長業務と並行してご活躍されています。

交通指導員になったきっかけは、地元の消防団員に入り、平成元年に支部代議員として相模原交通安全協会の活動に参加させていただき、相模原北警察署が開署される前、平成4年9月1日から相模原交通安全協会の交通指導員として活動してこられ、

平成18年4月1日に相模原北警察署が開署したのをきっかけに相模原北交通安全協会の交通指導員となり、約27年間交通指導員、支部長、指導部長、理事を歴任し、昨年会長に就任されました。

当協会は、設立して今年で13年と歴史は浅く規模もさほど大きではありませんが、会長を始めとして各季のキャンペーンや啓発活動には、ほぼ全員が積極的に参加し、様々な活動に力を注いでおります。

会長は、毎日の筋トレを欠かさず行ない、休日には2時間のウォーキングにより健康管理に気をつけておられます。

最近は、あまり運転など今までにない悪質な運転者が増えた結果、大事故に繋がっているが、交通安全指導や啓発活動等の地道な活動が交通安全につながっていくと話しておられます。

これからも役員一同の協力のもと、頑張っていただきたいと願っております。

取材協力:相模原北交通安全協会

は「神奈川駅伝競走」、3月は「大山登山マラソン大会」などの交通整理に交通指導員60名が総動員で活躍しています。

協会の諸行事は相変わらず多様ですが、伊勢原警察署の指導のもと飯塚会長をはじめ交通指導員、地域交通安全活動推進委員、その他交通団体の皆さんのが季の事故防止運動、幼稚園や小中学校の交通安全教室等“子供たちを事故から守るまちづくり”的の気持ちをひとつにしたボランティア活動には日々頭が下がります。

昨年、管内では“「交通死亡事故ゼロの日」500日が目標”間近の7月に、高齢者が関係する交通死亡事故が発生し、その後も事故が続き3名の方が亡くなっています。

今年も警察署から毎月提供される、市内の居住地区別発生件数や年齢・路線・時間帯等を分析した資料を基に「窓口で一言」、また更新時講習は



安全運転意識を再確認する絶好の機会をとらえ「優良講習でワンポイント」として、交通事故防止をテーマに「声かけ運動」を推奨していきます。

窓口業務では会員加入率が低下する昨今、事務局は10年間同じメンバーで“ONE TEAM”“仲よく明るく笑顔での接客”をモットーに会員の皆様に協会運営を正しくご理解頂けるよう努力してまいります。

県協会、各地区協会の皆様にはご指導ご鞭撻の程本年も宜しくお願ひ申し上げます。

(板橋 記)

地区交通安全協会の活動紹介



宮前 宮崎台駅周辺での飲酒運転根絶キャンペーン



相模原南 国道16号での飲酒運転根絶キャンペーン



厚木警察署管内 本厚木駅周辺でのハンドルキーパー運動



相模原 小山地区での「飲酒運転いかん(みかん)」キャンペーン



栄 本郷台駅前での年末の交通事故防止キャンペーン

＼年末の交通事故防止運動／



戸塚 戸塚駅周辺でのハンドルキーパー運動



都筑 仲町台駅周辺でのハンドルキーパー運動



小田原 小田原駅での年末の交通事故防止キャンペーン



津久井 津久井地区でのハンドルキーパー運動



横須賀 横須賀中央駅前での「飲酒運転大根絶」キャンペーン

イ ン フ ォ メ ー シ ョ ン

●企画・安全委員会

2月21日(金)県協会会館

●二輪車安全運転講習

2月22日(土)運転免許センター

●交通指導員連絡会議

2月28日(金)県協会会館